

Office365 インストール手順 (Windows)



● ▲ ■ a r m o™

 **cnc** 総合情報基盤センター
Computing and
Networking Center

初版 2021.04.01

CONTENTS

1.はじめに	P. 1
2.Office365 ポータルへのサインイン/サインアウト手順	P. 3
3.Office365 インストール手順 (Windows)	P. 4
4.Office365 のライセンスインストール状況確認、削除方法	P. 7

はじめに

1.1. Office365ライセンスについて

九州産業大学に在籍中の学生、教職員の方は、Office365のライセンスを1つ保持しています。

1つのライセンスで、Office365(最新版のOffice)を個人所有PCを含めて、最大で5 台のPC (Win/Mac) 、5 台のタブレット、および5 台のスマートフォンにインストールできます。Office365はインターネットでのライセンス認証が必要になります。インストール後、30日に1回はインターネットへの接続を実施してください。

※PCが30日間インターネットに接続されないと、Officeファイルを開いて表示するのみの機能制限モードに移行し、ファイル編集できない状態になります。機能制限モードのOffice365は、4.3項の手順でライセンスアクティブ化を実施しないと編集モードでご利用できません。

1.2. インストール環境について

インストールの前に、Office365以外のMicrosoft Office製品のインストール状況をご確認ください。

既にOffice製品がインストールされている場合、既存Office製品が起動しない、Office365が正常にインストールできない等の不具合が発生する場合があります。

事前にバックアップの取得、既存Office製品のアンインストール等の実施をお願いいたします。

2.Office365 ポータルへのサインイン/サインアウト手順

2.1.Office365 ポータルへのサインイン

Microsoft
サインイン

.....@mail.kyusan-u.ac.jp

アカウントをお持ちではない場合、作成できます。

アカウントにアクセスできない場合

戻る 次へ

- (1) 「 <https://portal.office.com> 」へアクセスし、メールアドレスを入力し、次へをクリックします。

Office365 用メールアドレス

教職員：[ユーザ名]@mail.kyusan u.ac.jp

学生：[ユーザ名]@st.kyusan u.ac.jp

※Google 等の検索エンジンにて「office365 ログイン」等で検索すると、類似サイトが表示されますが、**上記の URL 以外ではエラーになりサインインできない場合があります。**

九州産業大学
Kyushu University of Design and Technology

someone@example.com

パスワード

サインアウトしない

サインイン

- (2) 九州産業大学用サインインページが表示されるので、K'sLife と同じパスワードを入力してサインインします。

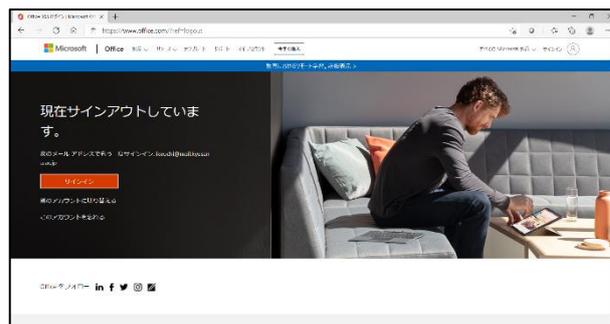


- (3) Office365 ポータル画面が表示されます。以上で、Office365 ポータル画面へのサインインは完了です。

2.2.Office365 ポータルからのサインアウト



- (1) Office365 ポータルの右上の人型のアイコン部分をクリックし、「サインアウト」をクリックします。

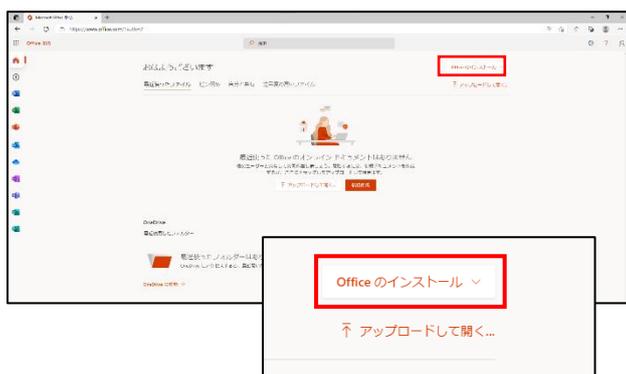


- (2) OfficeOffice365 ポータルサインイン画面が表示されます。以上で、Office365 ポータルからのサインアウトは完了です。

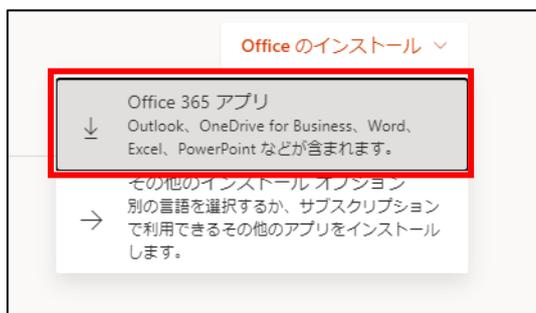
※別のアカウントでサインインする場合は、PC を再起動、またはブラウザキャッシュを削除してからサインインしてください。**(エラーが発生する場合があります)**

3.Office365 インストール手順 (Windows)

3.1.Office365 のインストール

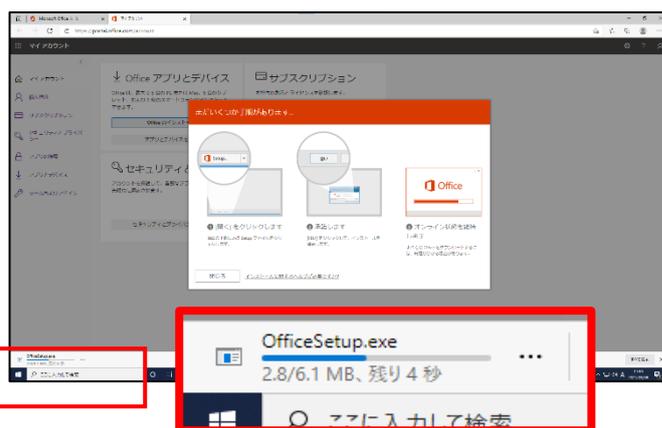


- (1) Office365 ポータル画面から、「Office のインストール」をクリックします。



- (2) プルダウンボタンをクリックし、「Office365 アプリ」をクリックします。

※**インストール言語を変更する場合**は、「その他のインストールオプション」→「Office アプリのデバイス」の「アプリとデバイスを表示」より言語を選択し「Office のインストール」をクリックする。



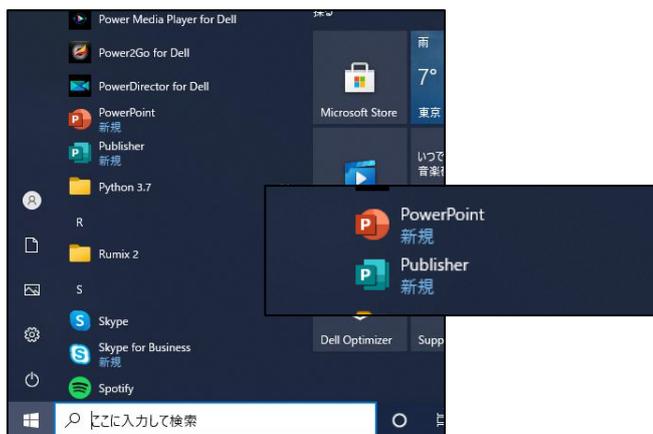
- (3) セットアップファイルがダウンロードされます。
ブラウザ左下にダウンロードファイルが表示されるので、ダウンロードが完了したらクリックします。残り XX 秒等の表示がなくなればダウンロード完了しているので、クリックします。
- (4) 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか」と確認画面が表示されるので、「はい」をクリックします。



- (5) Office365 のインストールを開始します。
セットアップに必要なファイルをダウンロードしながらインストールします。インストール中は絶対にインターネットへの接続は切断しないようにしてください。



(6) インストールが完了すると、上記の画面が表示されるので「閉じる」をクリックします。



(7) アプリに新しくインストールした Office365 が表示されている事を確認します。

インストールが正常完了すると、アプリ画面から起動可能になります。

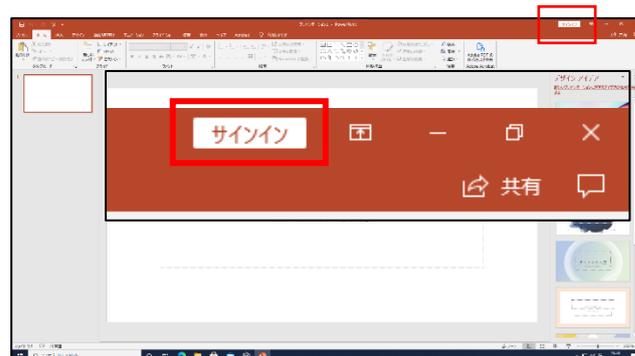
※2021年3月時点では以下のソフトウェアがインストールされます。各ソフトウェアのバージョン、種別は Microsoft 社方針で予告なく変更される場合があります。

- Word
- Excel
- PowerPoint
- Outlook
- OneNote
- Publisher
- Access
- Skype for Business

3.2. Office365 アプリへのサインイン



- (1) Office365 のアプリケーションのいずれか (3.1 (7) のソフトウェア参照) を起動します。
 ※以降の画面は「PowerPoint」で開いた場合の操作です。
 ・「ライセンス契約に同意します」の画面が表示されるので、「同意する」をクリックします。



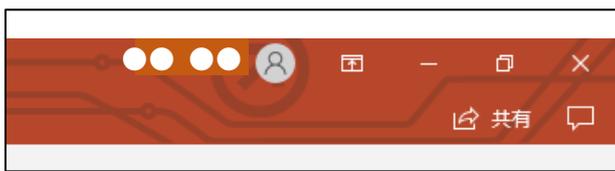
(2) メニューから「サインイン」をクリックします。



(3) サインイン画面が表示されるので、Office365 ポータルログインに利用するメールアドレスを入力して「次へ」をクリックします。



- (4) 組織アカウントへのサインイン画面が表示されるので、K'sLife と同じパスワードを入力して「サインイン」をクリックします。



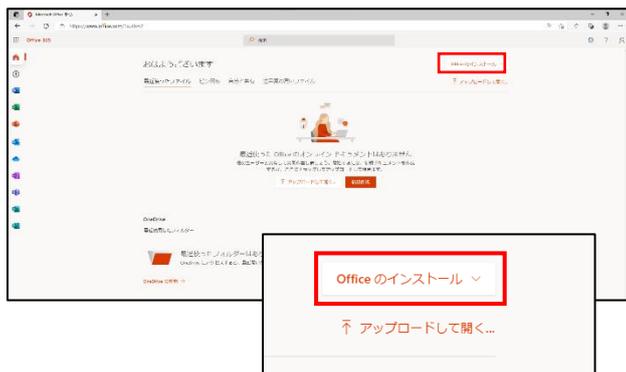
- (5) サインインが完了すると、「サインイン」が先ほど入力したユーザ名に変わります。

以上で、Office365 が利用可能になります。

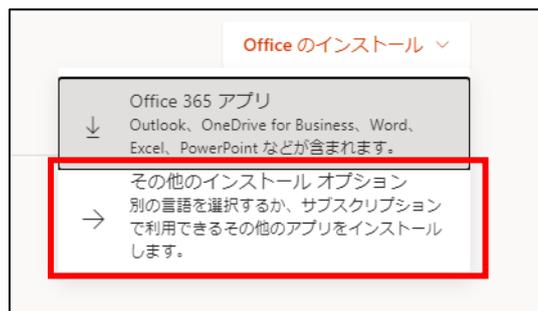
4. Office365 のライセンスインストール 状況確認、削除方法

4.1. インストール状況確認手順

現在の Office365 ライセンスのインストール状況を確認する手順は以下になります。



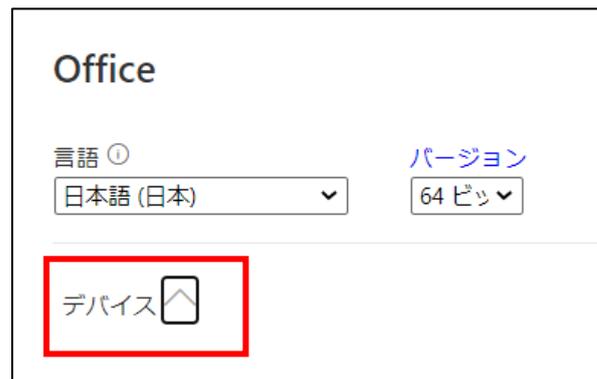
(1) Office365 ポータル画面から、「Office のインストール」をクリックします。



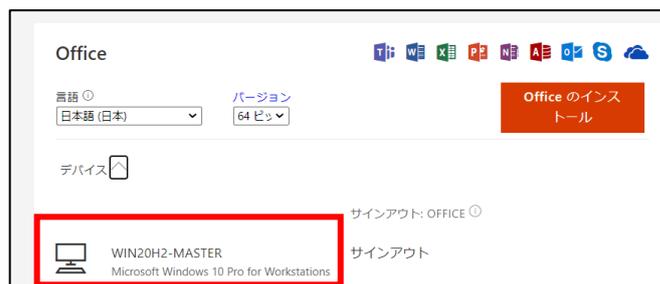
(2) 「その他のインストールオプション」をクリックします。



(3) 「Office アプリとデバイス」の「アプリとデバイスを表示」をクリックします。



(4) 「デバイス」をクリックします。



(5) サインインユーザの情報が表示されます。

現在何台の PC にインストールしているか確認できます。

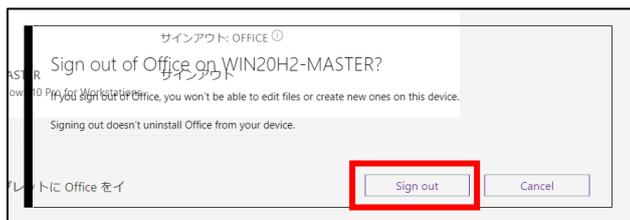
- ・ 画面例では、Windows10PC1 台に Office365 をインストール済です。

4.2. ライセンスの非アクティブ化 (削除) 手順

既にインストール済の PC ライセンスを削除する場合の手順は以下になります。



(1) アプリとデバイス画面の該当 PC の「サインアウト」をクリックします。



- (2) 「Sign out Office on デバイス名？」(Office からサインアウトしますか?) と表示されるので、「Sign out」を選択します。



- (3) 削除 (非アクティブ化) が完了し、デバイスの表示数が変わります。
- ・ ライセンスのみを削除しているので、インストール PC から Office365 が削除されたわけではありません。
 - ・ PC から Office365 をアンインストールする作業が別途必要になります。

以上で、インストール済ライセンスの削除は完了です。

4.3. ライセンスのアクティブ化手順

機能制限モードに移行した Office365 を編集モードで利用する場合は、PC をインターネットに接続しライセンスのアクティブ化を実施します。

- (1) Office365 のアプリケーションのいずれか (3.1 (7) のソフトウェア参照) を起動します。
- (2) 「3.2 Office365 アプリへのサインイン」の手順に沿って、サインインを行ってください。

以上で、Office365 が編集モードで利用可能になります。